35.1

305002

□要

□明

35.1□、ムササビのB細胞と骨髄腫に由来するハイブリドーマ細胞である。特に興味深いの □、ヒトT細胞表面タンパク質Tp50（CD2）との反応性であり、標的研究のための貴重なツールとなっている。35.1細胞が産生する抗体□、抗体を介した細胞性細胞傷害性を阻害することなく、 T細胞の増殖反応と細胞傷害性を阻害する。脾臓細胞と NSI/1骨髄腫細胞との融合に由来する35.1細胞□、免疫グロブリン産生用の遺伝子、特にヒト CD2に対するモノクローナル抗体を発現している。抗体のアイソタイプ □IgG2aである。

ティッシュ	脾臓（B細胞由来）／骨髄（NSI/1骨髄腫融合パートナー）
病気	ハイブリドーマ（B細胞×骨髄腫の融合）；ヒトCD2に対するモノクローナル抗体を産生する（Tp50）
転移部位	該当なし（ハイブリドーマ細胞株；原発性腫瘍サンプルで □ない）

用途

モノクローナル抗体の作製（抗ヒトCD2、IgG2a）；T細胞生物学の研究；CD2を介したT細胞の活性化および増殖に関する研究； CD2遮断を必要とする免疫学的アッセイ；細胞毒性に関する研究；ハイブリドーマ技術

同義語

- HB-222

分類

生物	マウス
セックス	未指定
成長特性	サスペンション
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This hybridoma contains rearranged immunoglobulin genes from a B cell-myeloma fusion. IgG2a heavy and light chain genes are expressed from the B cell fusion partner. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	2

特徴

形態学	リンパ芽球
細胞の種類	Bリンパ芽球／ハイブリドーマ細胞
倍増時間	約24~36時間

識別子

引用

1

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_7239

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

タンパク質の発現

免疫グロブリン、モノクローナル抗体、ヒト CD2に対して

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640，w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBS，0.05 mM 2-メルカプトエタノールを添加する

解離試薬	なし

継代培養

フラスコ内の細胞懸濁液をピペッティングにより上下に優しく均質化し、代表的なサンプルを採取して1mlあたりの細胞密度を測定する。新鮮な培養液で懸濁液を希釈し、細胞濃度を1×10⁵細胞/mlに調整した後、調整した懸濁液を新たなフラスコに分注し、さらなる培養を行う。

分割比率	1～5
播種密度	1～5 × 10^5 細胞/ml
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、細胞を300×gで5分間遠心分離し、凍結保護剤を含む上清を除去した後、あらかじめ温めておいた新鮮な完全培地に1 × 10^5 細胞/mlの濃度で再懸濁する。最初の継代を行う前に、少なくとも24～48時間の回復および増殖期間を設けてください。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染，PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	BALB/c（NSI/1型骨髄腫系統）
ドナーの年齢	年齢不詳
民族	該当なし（マウス細胞株）

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB